

瀬田川

聴く

つなぐ

呼びかける

野洲川

みんなで川づくり

琵琶湖 河川レンジャー レポート



Vol.58

2026年2月発行



根木山R

野洲川の「川守り」をつなぐ



水上R

住民と行政をつなぐ川づくり



野村R

川と親しみ、川づくりを自分ごとにする



末吉R

デジタル技術を生かした川づくり

野洲川

瀬田川

琵琶湖河川レンジャーは住民と行政（河川管理者）が一緒になって川を守り、育てていくため「川と人」「人と人」をつなぐ活動を行っています。本紙面では令和7年度11月から1月末までの活動について記載しています。



11月23日

野洲川で住民団体と伐木作業

野洲川で清掃活動を行う住民団体の支援として、野洲川にて清掃活動を行う際に邪魔になる幼木の伐木作業を、住民2名と行いました。

令和6年度から、大津市立南郷小学校の4年生と、防災啓発活動に取り組んでいます。今年も「避難後」を想定した防災かまど作りをしました。



12月3日

地元小学校と防災啓発活動に取り組む



デジタルマップ作りも佳境へ…！

11月29日



今年度は、デジタルマップ作りのワークショップ開催を重ね、次年度に向けての課題も見えてきた1年となりました。

秋～冬も
活発に
活動継続

冬の水鳥の観察会を開催

1月24日



第5回瀬田川たんけんたいの活動で、瀬田川で越冬する渡り鳥を観察し、瀬田川が生きものにとって貴重な環境であることを学びました。

琵琶湖河川レンジャー同士で連携した活動



防災啓発活動



野洲川を中心に活動している水上レンジャーと、瀬田川を活動エリアにしている野村レンジャーが連携し、大津市立南郷小学校での「防災啓発活動」に取り組みました。活動には琵琶湖河川事務所職員も参加し、流域における避難など子どもたちに防災に関するお話もしました。【実施日：令和7年12月3日（水）1～3校時】



昨年度に引き続き、南郷小学校の児童と防災かまど作りを実施しました。琵琶湖河川事務所職員から流域治水の取り組みや水害ハザードマップの見方を説明してもらい、避難の必要性に気づく場を提供してもらいました。その後に、避難所での生活を想定し、防災かまどを用いた火起こし体験を行いました。



琵琶湖河川事務所職員から防災についての説明



小学校のプールを使って「浸水歩行体験」を実施しました。浸水歩行体験では、プール内を避難経路と想定し、浸水した状態で歩行できるかを体験しました。安全に歩行できるよう「傘」や「棒」を杖にし、子ども目線の工夫が見られました。



浸水時を想定した体験



野洲川で住民グループの清掃活動を支援

【実施日：令和8年1月18日（日）】

住民グループの親子13名のみなさん（普段から野洲川中洲親水公園あめんぼうにて活動されている）によるゴミひろいの活動をサポートしました。参加された住民からは「ずっとゴミが気になっていたので、気持ちがスッキリしました」という感想を伺いました。



橋の下付近にゴミが多かったです



デジタルマップ作りを通して

令和7年度（2025）は、本格的な活動の1年目でした。デジタルマップ作りワークショップを通して、手ごたえと課題をつかんだ1年でした。



デジタルマップ作りワークショップ

◇◇ 琵琶湖河川レンジャー活動支援室 ◇◇

活動拠点（問い合わせ先） 水のめぐみ館 ウォーターステーション琵琶内 河川レンジャー活動支援室

〒520-2279 滋賀県大津市黒津4-2-2 TEL077-536-3520 FAX077-536-3530

E-mail : r-manager@water-station.jp URL: <https://www.water-station.jp/ranger>

